

H26宍粟市内通学路対策一覧 (H29.11.30現在)

網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	事業主体				
					道路管理者			警察	教委
					国道	県道	市道		
河東 小学校	45	山崎町矢原地内 新県道と矢原集落 からの旧道合流部	横断するときにカーブで見通しが 悪く、また、スピードを出した車が 走行するため危険。	信号機の新設が難しいため通学 指導により対応する。					
	46	山崎町中、高所地 内新県道と旧道と の合流部	南部児童が横断歩道を2度渡る が、スピードを出した車が走行する ため危険。	信号機の新設、歩道の延伸が難し いため通学指導により対応する。					
山崎東 中学校	92	山崎町庄能地内 河東大橋西詰め	幅員が狭くすれ違うときに危ない、 また、信号交差点の待合いスペー スがなく危険。	注意看板を設置することを含め、 通学指導により対応。					

対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、
自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会